

理念の紹介 この理念をもとに、この協議会は活動していきます。

「やりたい『みかんづくり』が叶うまち 太良町」

選ばれ続ける理由は、“自由に続けられること”。

太良町のみかんづくりは、恵まれた自然と受け継がれてきた技術、そして

“自分らしく働ける自由”の上に成り立っています。

有明海を望む畑、温暖な気候、積み重ねられた栽培の歴史。

成熟した産地だからこそ、無理をせず、確実に続けていける。

働き方も、売り方も、一つではない。

自分のライフスタイルにあった方法を見つけることができる。

また、この地域には、支え合い、教え合う文化がある。

だからこそ、太良町のみかんづくりは長く受け継がれてきた。

これからも。「やりたいみかんづくり」を、ここで。

十人十色の
みかん経営を
間近で学ぶ研修制度



太良町ってどんなところ？



太良町は、佐賀県の最南端に位置し、山（多良岳山系）と海（有明海）に囲まれた自然豊かで静かなところ です。

有明海は干満の差を通して、間接的に月の引力を感じる ことができることから、「月の引力が見える町」と称されています。

太良町みかんづくり活性化協議会

この協議会の問い合わせ窓口は、
太良町役場農林水産課農政係となっております。

☎ 0954-67-0315(直通)
✉ nosei@town.tara.lg.jp

受付時間 平日8：30～17：15

所在地 〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6

研修パンフR810

みかんづくり研修生募集

太良町みかんづくり活性化協議会

みかん栽培を推進する 3つの理由

1. ほかの作物と比較すると、年間の労働時間が短い
2. 露地栽培が主流の作物だから、初期投資が少なく、所得率が高い
3. 収穫したその時に、その場で「美味しい!」がわかる

“十人十色”のみかん経営を間近で学ぶ研修制度

新規参入を検討する人には、みかん栽培が自分に合っているかを栽培体験を通して考えてもらいます。また、栽培技術に優れた農業者「みかんの師範代」の下での研修により、独り立ちまでをサポートします。

定年後のUターン就農、子育てとの両立など、それぞれのライフスタイルに合わせたみかん栽培が実現できるよう、地域ぐるみでサポートします。

なぜ、「みかんの師範代」に学ぶのか？

みかん栽培の技術は、そう簡単に習得できるものではありません。一定の期間で生きた経験を積むことが必要不可欠です。ここ、佐賀県太良町で、それを教えてくれるのが「みかんの師範代」なのです。「みかんの師範代」とは、ここ太良町でみかん経営をする、後進の育成に情熱を持った先進農家のことを言います。

協議会が求める研修生像



やりたい
「みかんづくり」が
ある人



主体的に
学べる人



師範代の指導を
きちんと聞ける人



地域と関係を
築ける人



園主の価値観を
理解しようとする人

《太良町ならではの研修制度》 就農相談から就農までのみちのり



みかん栽培
やってみたい!!

太良町での「みかん栽培」に興味をもったら、
まずは **太良町・JA・藤津農業振興センター** へご相談ください。

就農相談

複数回の就農相談を通じて、相談者の『やりたいみかん栽培』を聞き取る。



現地見学会 1泊2日

太良町での生活を体験してもらう。
・みかん園地の見学
・師範代との交流会



でも、みかん農家って
どんな生活だろう？

みかん栽培体験（お試し研修）1泊2日～1週間程度

果樹栽培が自身にあっているか体験してもらう。
・複数の師範代のもとで農作業体験
・時期、回数は、相談者本人と調整



面談および今後の研修方針決定

ここまでの栽培体験などの取組みを踏まえ、研修内容（研修先や研修期間など）を協議する。



研修することが決まったら、
自分にあった『**研修コース**』で農業をはじめましょう！

あなたに
あった学び方は
どっち？

がっつりコース

年間を通して栽培管理・出荷等のノウハウを師範代のもとで学ぶ

ゆったりコース

栽培管理のポイントをその時期にJA、農業振興センター、地域のサポーターから学ぶ

就 農

就農後も、勉強会（月1回）や地域の交流会への参加など、師範代や太良町、JA、農業振興センターなどが協力して、みなさんをしっかりとサポートします。